

令和 4年度

事務事業評価表 (令和 3年度 の実績評価)

記入年月日
令和 4 年 4 月 1 日

事務事業名		国保都市協議会参画事業					事業区分		担当	
							新規/継続	継続	事務事業No.	010701000386
		政策体系上の位置付け					単独/補助	単独	所属課	030201
政策体系	総合計画の施策名	0107 社会保障制度の健全運営								国保年金課
	政策名	01 子どもから高齢者まで健康で共生のまちづくり							課長名	
	施策名	07 社会保障制度の健全運営							グループ	国保給付G
	手段名	01 ①医療保険制度の充実							担当者名	
財務会計上の位置付け							事業期間			
予算科目	会計	款	項	目	事業	細	国民健康保険特別会計		単年度繰返し (平成18年度~)	
	02	01	01	01	02	00	一般管理事業		期間限定の場合、総投入量を(3)投入量の右側に記入	
法令根拠										

(Do) 1. 事務事業の現状把握 (その1)

手 段	(1) 事務事業の概要	
	①事務事業の概要 (事務事業の全体像) 国保都市協議会の研修会に参加することにより、保険者間における独自事業についての情報交換及び意見調整、情報収集、提供等を行いました、関係機関及び関係団体との連絡調整を図ることで業務知識の向上を目的としている。	②担当者が行う業務の内容・やり方・手順 国保都市協議会の研修会に参加及びその為の情報収集、資料作成

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

①手段 (担当者の活動内容)	④活動指標 (活動量を表す指標)	単位	02年度	03年度	04年度	05年度	06年度
			(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)
国保都市協議会の研修会に参加及びその為の情報収集、資料作成	研修会数	回	3.00	3.00	3.00	3.00	3.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
②対象 (誰、何を対象にしているのか)	⑤対象指標 (対象の大きさを表す指標)	単位	02年度	03年度	04年度	05年度	06年度
他の保険者との情報交換により業務手法を精査することによって、効率的で円滑な事務処理を行い担当職員の能力向上を図る	国保年金課職員 (国保担当職員)	人	10.00	9.00	9.00	9.00	9.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
③意図 (この事業によって対象をどう変えるのか)	⑥成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標)	単位	02年度	03年度	04年度	05年度	06年度
効率的で円滑な事務処理が行われることで、国保税の収入及び医療にかかる保険給付費の支出が適切に行われる。	国民健康保険税収入額	千円	944,891.00	933,307.00	889,000.00	870,000.00	851,000.00
	保険給付費 (審査支払手数料含む)	千円	3,246,322.00	3,230,127.00	3,295,046.00	3,100,000.00	2,950,000.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

(3) 投入量 (事業費) の推移

投入量	事業費	財源内訳	単 位	02年度	03年度	04年度	05年度	06年度	期間限定 総投入量
				(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)	
量	費	国庫支出金	千円	0	0	0			
		県支出金	千円	0	0	0			
		地方債	千円	0	0	0			
		使用料・手数料	千円	0	0	0			
		その他	千円	0	0	0			
		一般財源	千円	0	0	0			
		事業費計 (A)	千円	0	0	0			
		正規職員従事人数	人	1.00人	1.00人	1.00人			

事業費の内訳	03年度事業費 実績 (千円)				04年度事業費 予算 (千円)				
				合計	0			合計	0

事務事業名	国保都市協議会参画事業	事務事業No.	10701000386	所属課	国保年金課
(4) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？ 平成18年度より保険者間における独自事業についての情報交換及び意見調整、情報収集、提供等を行い、関係機関及び関係団体との連絡調整を図ることを目的としている。毎年変更される国民健康保険制度の対応策等の貴重な情報交換の場である。					
(5) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？ 特になし					

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

現 状 維 持		評 価 項 目	
現 状 維 持	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？)	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	制度運用に関しての、保険者間の情報交換の場であることから結びついている。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である	制度運用に関しての、保険者間の情報交換の場であることから妥当である。
有 効 性	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？)	<input type="checkbox"/> 向上余地がない	制度運用に関しての、保険者間の情報交換の場であることから向上の余地はない。
	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？)	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有	制度運用に関して保険者独自で対応していくことは、国の法定受託事務として保険者間の差が出る可能性があることから影響が出る。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性がありますか？(市以外の取り組みも含む) (他に手段がある場合)	<input type="checkbox"/> 余地がない	他に手段がない。
効 率 性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がない	保険者規模から算出した負担金での事業費及び最少人数での対応であるため削減の余地はない。
	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？)	<input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である	国の法定受託事務として、制度の運用に関しての事業であることから公正公平である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性 (次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括(振り返り、反省点)																		
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	国の法定受託事務であることから、制度の運用に関しての近隣市町村との相互連携と情報交換は必要である。																		
②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																			
③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																			
④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																			
(3) 今後の事業の方向性		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																		
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="2">成 果</th> <th>向上維持</th> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>				コスト			削減	維持	増加	成 果	向上維持		○	×	低下	×	×	×
		コスト																		
		削減	維持	増加																
成 果	向上維持		○	×																
	低下	×	×	×																
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策		(6) 事務事業優先度評価結果																		
		成果優先度評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 9																		

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input type="checkbox"/> A A: 継続 (現状維持) C: 終了、廃止、休止 <input type="checkbox"/> B B: 継続 (改革改善を行う) D: 2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/>